

## 財政収支(1-4月)

(1) 1-4月の歳入は前年同期比75.1%増、税収は同78.5%増。歳出は前年同期比81.9%増。  
 (2) 結果として1-4月の財政収支は193.58億リラの赤字(前年同期比430.2%減)、プライマリーバランスは846.15億リラの黒字(同15.3%増)。

データ:財務省 単位:億リラ

歳入・歳出内訳	2021年1-4月(A)	2022年1-4月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	4,379.06	7,666.38	75.1%
税収	3,314.20	5,914.38	78.5%
所得税	647.33	927.47	43.3%
法人税	428.11	1,074.16	150.9%
付加価値税(国内及び輸入)	1,043.08	2,048.53	96.4%
特別消費税	642.07	958.52	49.3%
その他税収	553.61	905.70	63.6%
税外収入等	10.65	17.52	64.5%
歳出(b)	4,320.43	7,859.96	81.9%
人件費	1,162.72	1,754.74	50.9%
物品及びサービスの購入	234.77	460.99	96.4%
経常移転	1,754.47	3,189.69	81.8%
資本支出	183.50	360.44	96.4%
支払利子(c)	675.11	1,039.74	54.0%
その他歳出	309.86	1,054.36	240.3%
財政収支(a-b)	58.63	▲ 193.58	▲ 430.2%
基礎的財政収支(a-(b-c))	733.74	846.15	15.3%

## 経常収支(2022年1-3月)

(1) 2022年1-3月の経常収支は、180.74億ドルの赤字(前年同期は75.44億ドルの赤字)。  
 (2) 2022年1-3月の貿易収支(物品)は210.42億ドルの赤字で前年同期から赤字幅拡大、旅行収支は38.85億ドルの黒字で前年同期から黒字幅拡大。

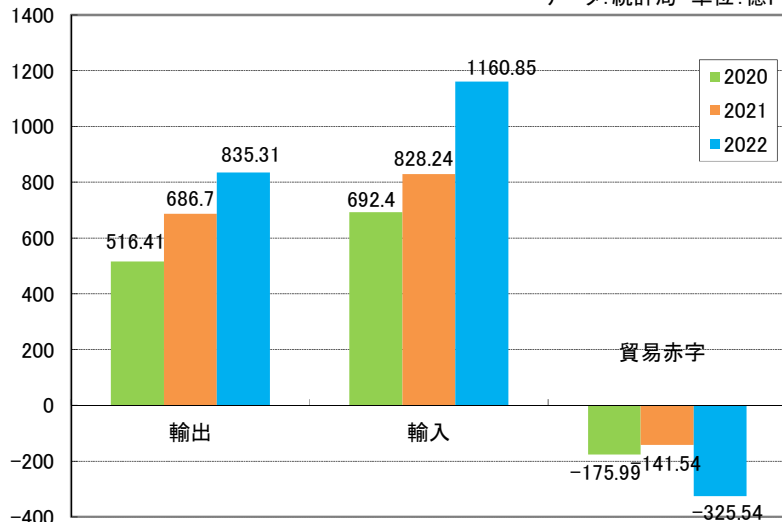
データ:中央銀行 単位:億ドル

内訳	2021年1月-3月(A)	2022年1月-3月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲ 75.44	▲ 180.74	▲ 139.6%
貿易収支(物品)	▲ 69.92	▲ 210.42	▲ 200.9%
サービス収支	22.62	57.51	154.2%
旅行収支	18.43	38.85	110.8%
第1次所得収支	▲ 30.11	▲ 25.89	14.0%
第2次所得収支	1.97	▲ 1.94	▲ 198.5%
労働者送金	0.35	0.54	54.3%
資本移転等収支	▲ 0.21	▲ 0.03	85.7%
金融収支	▲ 28.89	▲ 179.94	▲ 522.8%
直接投資	▲ 13.80	▲ 7.81	43.4%
証券投資	3.52	47.82	1258.5%
その他投資	▲ 1.87	▲ 143.29	▲ 7562.6%
外貨準備	▲ 16.74	▲ 76.66	▲ 357.9%
誤差脱漏	46.76	0.83	▲ 98.2%

## 貿易収支(1-4月)

(1) 1-4月の輸出額は835.31億ドル(前年同期比21.64%増)、輸入額は1160.85億ドル(同40.16%増)となり、この結果、貿易収支は325.54億ドルの赤字(同130.00%赤字幅拡大)となった。  
 (2) 1-4月の輸出額におけるEU向け輸出の占める割合は42.6%(前年同期は42.0%)、輸入額におけるEUからの輸入の占める割合は25.7%(前年同期は34.5%)となっている。

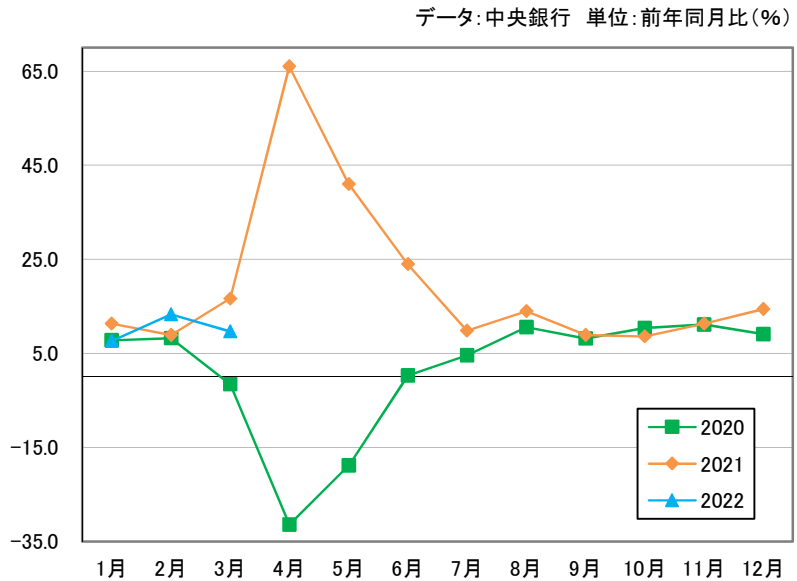
データ:統計局 単位:億ドル





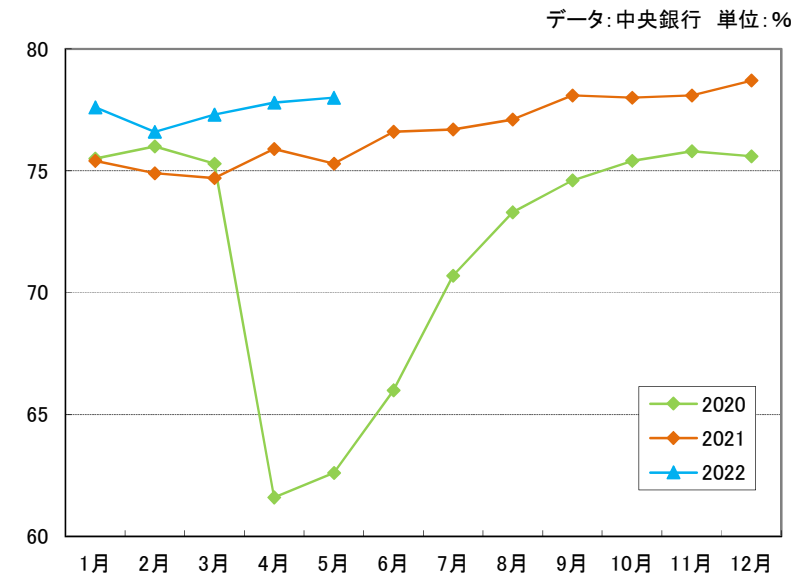
## 鉱工業生産(3月)

(1)3月の鉱工業生産指数は、前年同月比(日数調整後)9.6%増、前月比(季節及び日数調整後)1.8%減。  
 (2)分野別では、耐久消費財が前年同月比7.4%増、資本財が同4.6%増、中間財が同8.9%増となった。



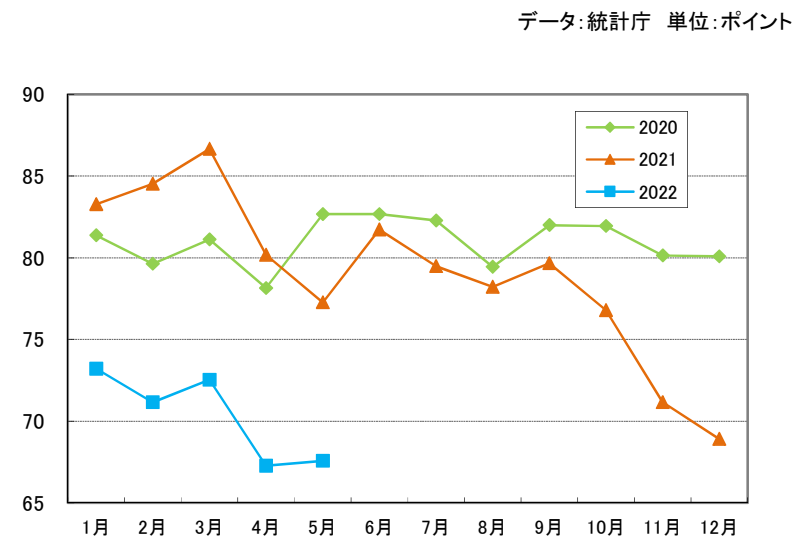
## 設備稼働率(5月)

(1)5月の設備稼働率は78.0%となり、前年同月から2.7ポイント上昇し、前月から0.2ポイント上昇。  
 (2)製造業の分野別では、紙及び紙製品製造業(84.5%)が最も稼働率が高く、たばこ製造業(66.8%)が最も低い稼働率であった。



## 消費者信頼感指数(5月)

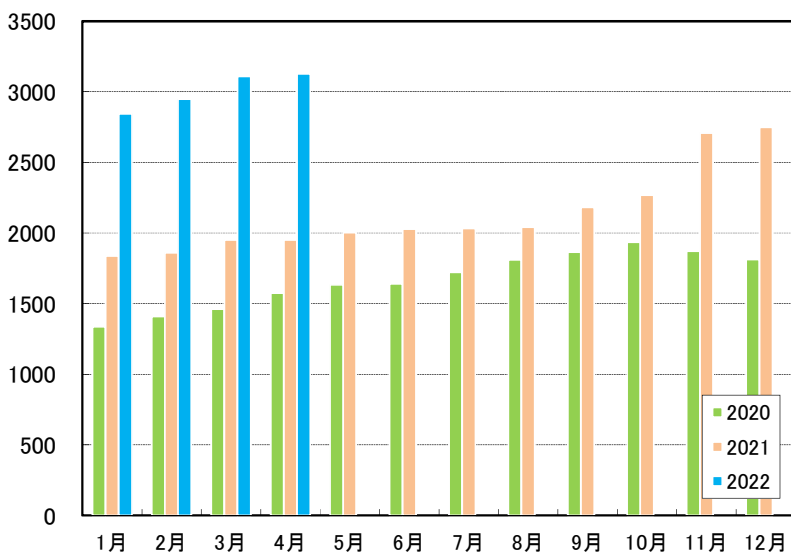
(1)5月の消費者信頼感指数(季節調整値)は67.6ポイントで、前月から0.3ポイント増加。  
 (2)内訳では、「現在の家計の財政状況」及び「今後12か月間の一般経済状況見通し」は低下したものの、「今後12か月間の家計の財政状況見通し」及び「今後12か月間の耐久消費財への支出見通し」は前月から上昇した。



## 中央政府債務残高(4月)

(1)4月末時点での中央政府債務残高は3兆1,253億リラとなり、前月比0.5%増、前年同月比60.3%増となった。  
 (2)また、国内債務比率は48.1%、自国通貨債務比率は34.4%(2021年末は34.0%)となっている。  
 (3)なお、債務残高のうち円は1.1%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。

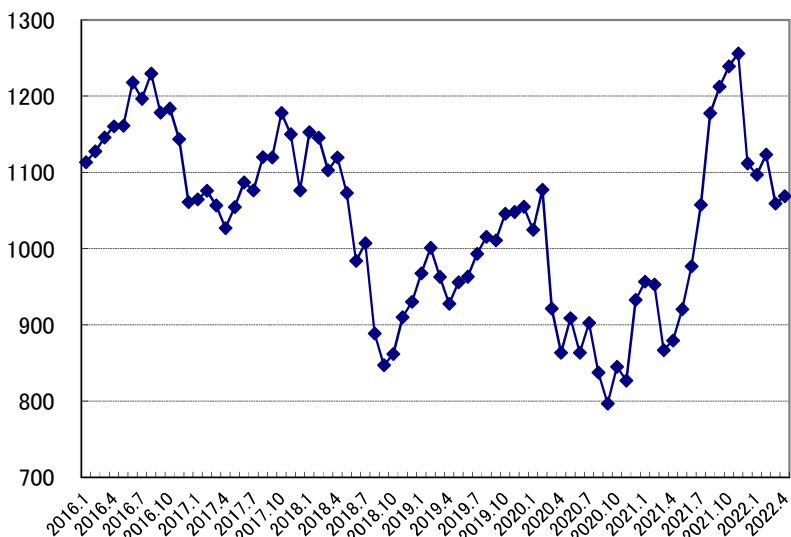
データ:財務省 単位:10億リラ



## 外貨準備高(4月)

(1)4月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は1,068.58億ドルとなった。  
 (2)前月から9.4億ドル増加した。

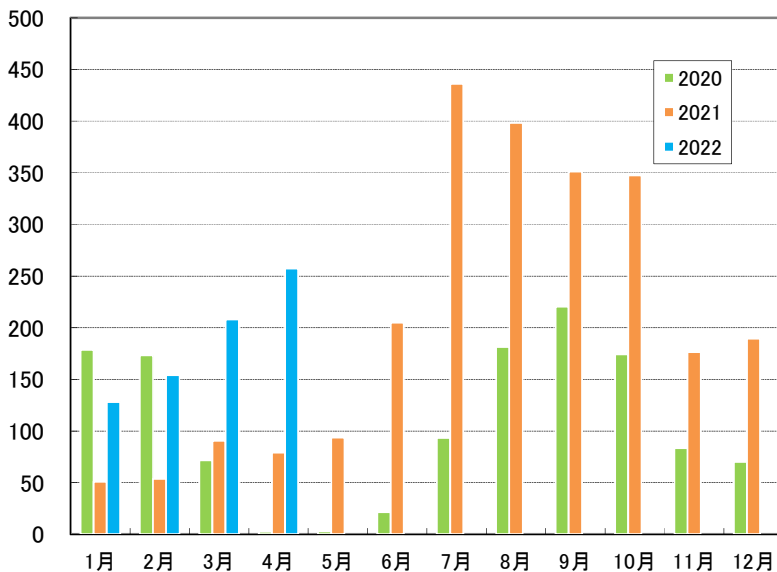
データ:中銀 単位:億ドル



## 外国人訪問者数(4月)

(1)4月の外国人訪問者数は2,574,423人で、前年同月比225.59%増。日本は1,593人であった(前年同月は419人)。  
 (2)国別ではドイツが最も多く、395,372人で全体の15.36%を占め、以下、ブルガリア(270,997人)、イギリス(225,296人)となっている。

データ:文化観光省 単位:万人

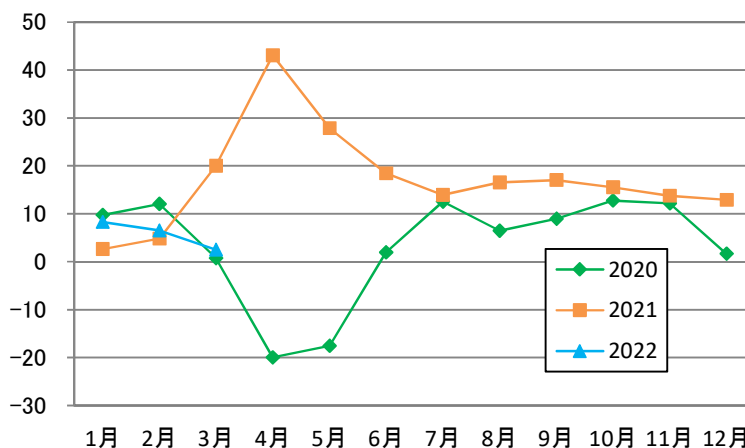


## 小売売上高(3月)

(1)3月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)2.5%増、前月比(季節及び日数調整後)0.3%増。

(2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比6.4%減、繊維・衣料が同15.8%増、コンピュータ・書籍・通信機器が同▲2.4%増となった。

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)

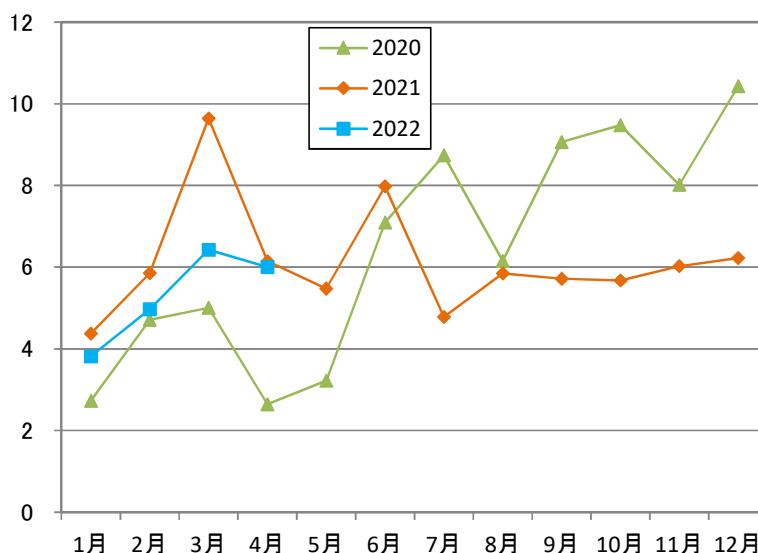


## 新車販売台数(4月)

(1)4月の新車販売台数は60,035台で前年同月比2.36%減。

(2)4月の内訳は乗用車が45,564台(前年同月比5.8%減)、小型商用車が14,471台(同10.4%増)となった。

データ:自動車販売協会 単位:万台



## 住宅販売戸数(4月)

(1)4月の住宅販売戸数は133,058戸で前年同月比38.80%増となった。

(2)4月は新築が36,421戸(前年同月比24.7%増)、中古が96,637戸(同45.0%増)。

(3)4月の住宅ローンでの購入は32,030戸(前年同月比82.9%増)、その他が101,028戸(同28.9%増)。

データ:統計庁 単位:万戸

